令和４年度　第３回学校運営協議会　報告

１　会議　　令和５年２月 24 日（金）15:00～　探究教室Ⅰ・化学

２　出席者　比嘉委員、山本委員、藤村委員、大元委員

３　協議内容

⑴学校教育自己診断の結果

【資料 1】

・回答：生徒 905 人、保護者半数、教員 100％ではない。教員の回答 46 人
　教室で時間をとり、端末で回答。

・コロナの影響を受け、国際交流が十分ではなかった。
　各学校の工夫：オンライン等
　→今年度は国際交流を進めていく。

・スタディサプリ
　学力定着を目標に１・２年生は全員、３年生は希望者のみ
　今年度は希望者のみ

・アクションプラン
　個別最適な学びに向けた活用→スタディサプリ等、タブレット等を活用

・健康観察廃止
　８：35～40 の間の５分間を利用し、生徒の健康観察を行っていたが、10 月頃に廃止
　→健康観察が廃止されたことによって、40 分から始業することで遅刻が少し増える
　　次年度は 35 分始業にする予定

⑵今年度の取り組みについて

【資料 2】

・教務部
　１年生が新カリキュラム→制度や内規の改定。パッケージ研修等を取り組んだ。

・生徒部
　生徒主体の活動をすすめる。

・進路指導部
　進学実績等を作成中。スタディサプリの窓口。

・保健部
　耳鼻科検診・眼科検診を抽出しておこなう。

・人権
　生徒の人権は３回、職員研修２回。

・将来構想検討委員会
　アンケートで教員の声を集め、業務改善に取り組む。

・探究発表会
　今年で３年目。１・２年目はポスターセッション、３年目はグーグルスライドで発表
　次年度は学年の代表を決めて、大勢の前で発表をめざす。

⑶ 令和４年度学校評価について
【資料３】
・観点別評価
　教育センターの指導主事を招き、２年間パッケージ研修をおこなう。
　３月にグーグルフォームでアンケートをおこなう予定。
・外部コンクール
　学校として取り組みはしていなかった。
・ヤングケアラー
　SSW と共に学校として検討していく必要がある。
・人権
　外部を招き、おこなっている。
・部活動
　加入率（91％）が高いため、カップリングはない。来年度から導入。
　人数が少ないところはカップリングをして共に部活動をおこなう。
・地域イベント
　吹田市のイベント（１回）
　次年度は生徒が小学校等に出向くこと等をめざす。

⑷ 令和５年度学校経営計画について
　令和４年度と大きく変えていない。
　府立学校の指示事項に沿った形で作成。

今年度の重点目標
・個別最適な学びのために教員が ICT によってつながる。
・自学自習の推進。
・豊かな人間性の作成
　国際社会を考えさせて（人権をふまえ）、力を入れていきたい。
・SDGs（昨年度は教員からの質問や、レポートのまとめをおこなっている。）
　１年生：前半に探究とはなにか
　　１０月頃から業者（朝日新聞等）を呼び、簡単なワークをおこなう。
　　身近なところからテーマを決める。
　→社会課題に合致するかどうかがグローバル化につながる。

⑸ 質疑応答
　・学校だけではなく学校外で発表をする方法（アウトプット）を検討しては？（山本委員）
　・心のケア（マスク等で子ども同士で批判がでないよう）に力を入れてほしい（大元委員）
　・不登校の数は？（藤村委員）
　・主体的に活動させるには？（三宅先生）
　　アウトプットをたくさんさせる。鍛える場面を数多くさせる。

次回開催予定：令和５年６月下旬～７月上旬頃